様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和 ８ 年　 ６ 月　 22 日

福島県知事

内　堀　雅　雄　殿



提出者

住　所　東白川郡塙町大字塙字大町４－６

氏　名　深　谷　建　設　株　式　会　社

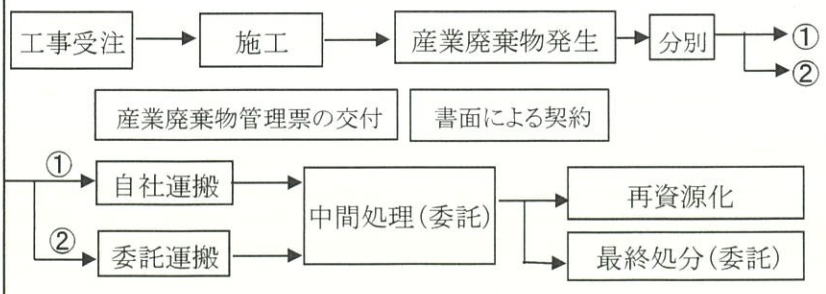
代表取締役　深　谷　昌　平

電話番号　０２４７－４３－０２７７

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第１２条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	深谷建設株式会社
事業場の所在地	東白川郡塙町大字塙字大町４丁目６番地
計画期間	令和８年４月１日～令和９年３月３１日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	大分類：建設業
② 事業の規模	令和７年度完工高　￥　１，８１１百万円
③ 従業員数	３７人（令和８年３月現在）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙①管理体制図による

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和　7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	別紙②のとおり	ー
	排　　出　　量_	同上　　t	ー　　t
	（これまでに実施した取組） ・計画の段階から工事毎に排出量を予測し、日々の実績管理により廃棄物発生の抑制及び減量化に努めた。 ・発注者と協議し工法の改善により可能な限り、発生の抑制に務めた。（型枠の材料変更等）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙②のとおり	ー
	排　　出　　量_	同上　　t	ー　　t
	（今後実施する予定の取組） ・上記の取組みを適切に継続して行う。 ・資材搬入時に梱包材の簡素化を図る。（廃プラスチック類・金属くず等） ・端材（木くず類）の発生を抑える。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・廃棄物を種類毎（別紙②のとおり）に分別を徹底して行った。又、分別の徹底を作業員・協力会社に周知・教育した。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・受注工事毎に種類・排出量も変わるが、ｺﾝﾃﾅやかごを設置するなどの分別への徹底した取組みを行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 令和７ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	別紙③のとおり	―
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	― t	― t
	（これまでに実施した取組） ・自ら再生利用は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙③のとおり	―
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	― t	― t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 令和７ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	別紙③のとおり	―
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	― t	― t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	― t	― t
	（これまでに実施した取組） ・自ら中間処理は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙③のとおり	―
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	― t	― t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	― t	― t
	（今後実施する予定の取組） ・自ら実施する予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（ 令和７ 年度）実績】

産業廃棄物の種類_	別紙③のとおり	―
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	― t	― t

（これまでに実施した取組）

・自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙③のとおり	―
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	― t	― t

（今後実施する予定の取組）

・自ら実施する予定はない。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（ 令和７ 年度）実績】

産業廃棄物の種類_	別紙④のとおり	―
全処理委託量_	3527.11 t	― t
優良認定処理業者への処理委託量	― t	― t
再生利用業者への処理委託量	3527.11 t	― t
認定熱回収業者への処理委託量	― t	― t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	― t	― t

（これまでに実施した取組）

・委託基準に従って、適正に処分を行う業者を選定し
書面による契約を実施している。
・リサイクル率の高い処理業者に委託している。

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>産業廃棄物の種類_</td><td>別紙④のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>全処理委託量_</td><td>3204.7 t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>－ t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>3204.7 t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>－ t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>－ t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・がれき類などの分別の徹底を強化し、混合廃棄物の排出をしない。
・現状行っている取り組みを継続するとともに、
委託基準に従って、可能な限り優良認定業者に処理委託を行う。
・委託先の業者の現地確認（処分・運搬）を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が１，０００トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月３０日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

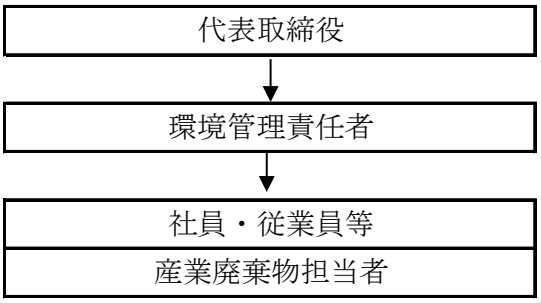
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

（第2面）　　別紙①

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（１）　組織図



（２）職務分担

名称	役　　割
代表取締役	統括産業廃棄物管理者
環境管理責任者	法令遵守指導責任者
	産業廃棄物管理者
	環境ｼｽﾃﾑの推進・法令遵守指導
	社員、関連会社に対する関係法令等の指導、啓発
社員・従業員等	環境ｼｽﾃﾑの推進・法令遵守
	産業廃棄物の排出後の分別・保管等の適正管理
	産業廃棄物の収集運搬
産業廃棄物担当者	廃棄物処理計画書・実施状況報告書の作成・提出
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の作成・提出
	産業廃棄物管理票(ﾏﾆﾌｪｽﾄ)の交付・管理・保管
	処分委託・運搬委託の契約書締結・作成
	収集運搬業者・再生利用業者の調査・選定及び管理
	産業廃棄物管理台帳の作成・保管
	廃棄物処理に関する各種事項の管理

（第2面）　　別紙②

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和7年度)実績】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	3194.60t	2.82t	301.47t	8.11t	3.21t	2.34t	0.46t	0.18t	0.06t	13.80t	0.06t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	3000.00t	0.50t	200.0t	2.00t	1.00t	0.50t	0.10t	0.10t	0.00t	0.50t	0.00t

（第3・4面）　　別紙③

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和7年度)実績】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0．0t	0．0t	0．0t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0．0t	0．0t	0．0t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和7年度)実績】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0．0t	0．0t	0．0t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0．0t	0．0t	0．0t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和7年度)実績】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0．0t	0．0t	0．0t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他がれき類	木くず類	廃プラスチック類	金属くず	廃石膏ボード	紙くず	ガラスくず	繊維くず	建設汚泥	混合廃棄物
	排出量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0．0t	0．0t	0．0t

別紙④

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【令和7年度実績】

産業廃棄物の種類	全排出数量	全処理委託量	優良認定業者への処理委託量	再生利用業者への委託量	認定熱回収業者への委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	これまで実施した取組
がれき類	3194.90t	3194.90t	0t	3194.90t	0t	0t	再生利用業者へ委託し再生骨材として再資源化。
その他がれき類	2.82t	2.82t	0t	2.82t	0t	0t	再生利用業者へ委託し最終処分場にて埋立。
木くず	301.47t	301.47t	0t	301.47t	0t	0t	再生利用業者へ委託しチップ等に再資源化。
廃プラスチック類	8.11t	8.11t	0t	8.11t	0t	0t	再生利用業者へ委託し再資源化。
金属くず	3.21t	3.21t	0t	3.21t	0t	0t	再生利用業者へ委託し原料として再資源化。
廃石膏ボード	2.34t	2.34t	0t	2.34t	0t	0t	再生利用業者へ委託し建設資材として再利用。
紙くず	0.46t	0.46t	0t	0.46t	0t	0t	再生利用業者へ委託し原料・燃料として再利用。
ガラスくず	0.18t	0.18t	0t	0.18t	0t	0t	再生利用業者へ委託し原料として再資源化。
繊維くず	0.06t	0.06t	0t	0.06t	0t	0t	再生利用業者へ委託し燃料として再利用。
建設汚泥	0.46t	0.46t	0t	0.46t	0t	0t	再生利用業者へ委託し埋戻し等に再利用。
混合廃棄物	0.18t	0.18t	0t	0.18t	0t	0t	再生利用業者へ委託し最終処分場にて埋立。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	全排出数量	全処理委託量	優良認定業者への処理委託量	再生利用業者への委託量	認定熱回収業者への委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	今後実施する予定の取組
がれき類	3,000.00t	3,000.00t	0t	3,000.00t	0t	0t	再生利用業者へ委託し再生骨材として再資源化。
その他がれき類	0.50t	0.50t	0t	0.50t	0t	0t	再生利用業者へ委託し最終処分場にて埋立。
木くず	200.00t	200.00t	0t	200.00t	0t	0t	再生利用業者へ委託しチップ等に再資源化。
廃プラスチック類	2.00t	2.00t	0t	2.00t	0t	0t	再生利用業者へ委託し再資源化。
金属くず	1.00t	1.00t	0t	1.00t	0t	0t	再生利用業者へ委託し原料として再資源化。
廃石膏ボード	0.50t	0.05t	0t	0.05t	0t	0t	再生利用業者へ委託し建設資材として再利用。
ガラスくず	0.10t	0.50t	0t	0.50t	0t	0t	再生利用業者へ委託し原料として再資源化。
紙くず	0.10t	0.50t	0t	0.50t	0t	0t	再生利用業者へ委託し原料・燃料として再利用。
繊維くず	0.00t	0.00t	0t	0.00t	0t	0t	再生利用業者へ委託し燃料として再利用。
建設汚泥	0.50t	0.50t	0t	0.50t	0t	0t	再生利用業者へ委託し埋戻し等に再利用。
混合廃棄物	0.00t	0.00t	0t	0.00t	0t	0t	再生利用業者へ委託し最終処分場にて埋立。